

N08 2021年3月13日

業務部報

国 労 水 戸 地 方 本 部

発行責任者 埜 正人

編集責任者 業 務 部

3/13 春のダイヤ改正より 中編成ワンマン運転の実施から

水戸駅着 6:45→水戸駅発 6:53 のツーマンからワンマンの車両から車掌が降車。上1の列車案内の電光掲示板にはワンマン表示がされている。階段下の社員や、他の列車の乗務員も上1を軽く見つめる中、構内に微妙な緊張感が漂う。水戸駅出発から順当な流れを感じていたが、新治駅到着時に遅れて到着する列車との交換放送が車内に流れた。車内には、まもなく発車の放送が流れて、ほどなく発車したが、下館駅でも遅れている列車との交換放送がホームから流れてきた。下り列車 23 分遅れの内容がホームから聞こえる(各駅の努力も感じた)。上下合わせて3編成に乗車したが、遅れている中においても、発車場面のスピードの違いは各編成ワンマン車両とも違いはあまり感じられず、丁寧な発進場面だった。

何分遅れの車内放送や交換駅前段放送されていた駅、乗り継ぎ放送などは伝えられず、車掌不在がどういった内容を引き起こすのか、車内で改めて感じさせられた。【車内場面の一部だけとなります】

国労は何でも相談に乗ります。気軽に声をかけて下さい。

国労水戸地本 029-221-4008 労働相談 090-5862-0745

